

豚肉情勢

1月16日 更新

JA全農ミートフーズ株式会社

項目	内 容	備 考																																																																																																																		
供給	<p>○ 11月の全国豚と畜頭数は、1,371千頭と前年を下回った。(前年比97.3%) 地域別と畜頭数(数値は前年同月比);北海道98.4%、東北99.3%、関東96.9%、北陸甲信越98.9%、東海94.7%、近畿95.2%、中四国98.8%、九州・沖縄96.3%</p> <p>○ 12月の全国と畜頭数は、1,468千頭(速報値12月31日まで集計、前年比100.2%)と前年並みの見込みとなった。 なお、稼働日数は昨年より1日多く、1日当たりの平均と畜頭数は69,886頭(前年実績:73,208頭/日、前年差▲3,322頭/日)となった。</p> <p>○ 肉豚生産出荷予測(農水省食肉鶏卵課;12月24日付け)によると、1月;1,338千頭(前年比95%)、2月;1,241千頭(同96%)、3月;1,396千頭(同103%)、4月;1,392千頭(同101%)、5月;1,179千頭(同91%)であり、今後5か月間の合計頭数は前年比約97%と前年を下回る見込み。</p> <p>○ 11月の輸入通関実績は、豚肉全体で65.4千t(前年比83.5%、前月比76.9%)と前年を下回った。 内訳は、チルドが30.8千t(前年比101.2%、前月比80.1%)、フローズンは34.5千t(同72.2%、同74.3%)となった。 輸入相手国別では、チルドはカナダ、メキシコが増加した。フローズンは主要国全てが減少した。 (参考)形態別相手国別輸入数量 チルド ;カナダ17.3千t(前年比110.8%)、米国10.0千t(同83.4%)、メキシコ3.5千t(同124.5%) フローズン ; ブラジル9.3千t(前年比91.7%)、スペイン7.6千t(同60.3%)、メキシコ3.7千t(同73.5%)、デンマーク3.6千t(同99.3%)、米国3.4千t(同68.5%)、チリ2.6千t(同81.8%)</p> <p>○ (独)農畜産業振興機構の需給予測(12月24日公表)によると、12月の輸入量:67.7千t(前年比88.5%)、1月の輸入量:65.9千t(同81.9%)と見込まれる。 チルドは、12月は前年の輸入量が通関のずれ込み等を受け高水準となつたこと等から、前年同月を下回ると予測し、1月はカナダ産とメキシコ産の増加が見込まれること等から上回ると予測する。 フローズンは、国内の輸入品在庫が高水準にあり、輸入量が減少傾向にあった中、ASF発生によるスペイン産の輸入一時停止措置により、12月には同国産の一部で通関遅延が生じた他、1月以降には直接的な影響が見込まれることから、12月、1月ともに前年同月を下回ると予測する。3か月平均では、チルドは前年同月を上回り、フローズンは下回ると見込んでいる。 令和7年12月:合計67.7千t(前年比88.5%)、チルド33.7千t(同97.5%)、フローズン34.0千t(同81.0%) 令和8年1月:合計65.9千t(前年比81.9%)、チルド33.0千t(同102.9%)、フローズン32.9千t(同67.9%) 直近3か月(11月～1月)平均:合計67.6千t(前年比86.3%)、チルド33.3千t(同103.1%)、フローズン34.3千t(同74.5%)</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">国内生産量の推移 (千頭:%)</th> <th colspan="2">農水省出荷予測 (千頭:%)</th> </tr> <tr> <th>暦年</th> <th>国内と畜頭数</th> <th>暦年</th> <th>出荷予測</th> </tr> <tr> <th></th> <th>千頭</th> <th>前年比</th> <th>頭数</th> <th>前年比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R3年</td> <td>16,836</td> <td>100.9</td> <td>R8年 1月</td> <td>1,338</td> <td>95</td> </tr> <tr> <td>R4年</td> <td>16,577</td> <td>98.5</td> <td>R8年 2月</td> <td>1,241</td> <td>96</td> </tr> <tr> <td>R5年</td> <td>16,407</td> <td>99.0</td> <td>R8年 3月</td> <td>1,396</td> <td>103</td> </tr> <tr> <td>R6年</td> <td>16,266</td> <td>99.2</td> <td>R8年 4月</td> <td>1,392</td> <td>101</td> </tr> <tr> <td>R7年 8月</td> <td>1,178</td> <td>96.4</td> <td>R8年 5月</td> <td>1,179</td> <td>91</td> </tr> <tr> <td>R7年 9月</td> <td>1,314</td> <td>102.9</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R7年 10月</td> <td>1,478</td> <td>101.5</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R7年 11月</td> <td>1,371</td> <td>97.3</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">輸入量の推移 (↑・%)</th> <th colspan="2">財務省:通関実績</th> </tr> <tr> <th>暦年</th> <th>輸入数量</th> <th>チルド数量</th> <th>チルド数量</th> </tr> <tr> <th></th> <th>トン</th> <th>前年比</th> <th>トン</th> <th>前年比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R3年</td> <td>903,455</td> <td>101.3</td> <td>420,361</td> <td>101.0</td> </tr> <tr> <td>R4年</td> <td>977,158</td> <td>108.3</td> <td>403,854</td> <td>96.3</td> </tr> <tr> <td>R5年</td> <td>919,713</td> <td>94.2</td> <td>393,416</td> <td>99.1</td> </tr> <tr> <td>R6年</td> <td>976,482</td> <td>107.2</td> <td>384,908</td> <td>98.4</td> </tr> <tr> <td>R7年 8月</td> <td>74,070</td> <td>88.0</td> <td>30,359</td> <td>104.5</td> </tr> <tr> <td>R7年 9月</td> <td>76,279</td> <td>96.9</td> <td>34,058</td> <td>112.4</td> </tr> <tr> <td>R7年 10月</td> <td>84,953</td> <td>97.9</td> <td>38,494</td> <td>112.6</td> </tr> <tr> <td>R7年 11月</td> <td>65,353</td> <td>83.5</td> <td>30,816</td> <td>101.2</td> </tr> </tbody> </table>	国内生産量の推移 (千頭:%)		農水省出荷予測 (千頭:%)		暦年	国内と畜頭数	暦年	出荷予測		千頭	前年比	頭数	前年比	R3年	16,836	100.9	R8年 1月	1,338	95	R4年	16,577	98.5	R8年 2月	1,241	96	R5年	16,407	99.0	R8年 3月	1,396	103	R6年	16,266	99.2	R8年 4月	1,392	101	R7年 8月	1,178	96.4	R8年 5月	1,179	91	R7年 9月	1,314	102.9				R7年 10月	1,478	101.5				R7年 11月	1,371	97.3				輸入量の推移 (↑・%)		財務省:通関実績		暦年	輸入数量	チルド数量	チルド数量		トン	前年比	トン	前年比	R3年	903,455	101.3	420,361	101.0	R4年	977,158	108.3	403,854	96.3	R5年	919,713	94.2	393,416	99.1	R6年	976,482	107.2	384,908	98.4	R7年 8月	74,070	88.0	30,359	104.5	R7年 9月	76,279	96.9	34,058	112.4	R7年 10月	84,953	97.9	38,494	112.6	R7年 11月	65,353	83.5	30,816	101.2
国内生産量の推移 (千頭:%)		農水省出荷予測 (千頭:%)																																																																																																																		
暦年	国内と畜頭数	暦年	出荷予測																																																																																																																	
	千頭	前年比	頭数	前年比																																																																																																																
R3年	16,836	100.9	R8年 1月	1,338	95																																																																																																															
R4年	16,577	98.5	R8年 2月	1,241	96																																																																																																															
R5年	16,407	99.0	R8年 3月	1,396	103																																																																																																															
R6年	16,266	99.2	R8年 4月	1,392	101																																																																																																															
R7年 8月	1,178	96.4	R8年 5月	1,179	91																																																																																																															
R7年 9月	1,314	102.9																																																																																																																		
R7年 10月	1,478	101.5																																																																																																																		
R7年 11月	1,371	97.3																																																																																																																		
輸入量の推移 (↑・%)		財務省:通関実績																																																																																																																		
暦年	輸入数量	チルド数量	チルド数量																																																																																																																	
	トン	前年比	トン	前年比																																																																																																																
R3年	903,455	101.3	420,361	101.0																																																																																																																
R4年	977,158	108.3	403,854	96.3																																																																																																																
R5年	919,713	94.2	393,416	99.1																																																																																																																
R6年	976,482	107.2	384,908	98.4																																																																																																																
R7年 8月	74,070	88.0	30,359	104.5																																																																																																																
R7年 9月	76,279	96.9	34,058	112.4																																																																																																																
R7年 10月	84,953	97.9	38,494	112.6																																																																																																																
R7年 11月	65,353	83.5	30,816	101.2																																																																																																																
需要	<p>○ 総務省発表の11月度家計調査報告によると、全国二人以上の1世帯当たり豚肉購入数量は1,990g(前年比107.2%)、支出金額が3,185円(同108.8%)となり、 購入量、支出金額は前年同月を上回った。</p> <p>○ 日本スーパー・マーケット協会など食品関連スーパー3団体の11月の販売統計速報によると、畜産部門の売上高は1,316.0億円(前年比106.0%、既存店ベース104.8%)と前年を上回った。 全般的な相場高傾向により、単価が上昇し好調だった。牛肉は低調も、豚肉・鶏肉など値ごろ商品への需要シフトが継続。気温低下から、鍋関連の需要が高まり全体を牽引した。国産豚が相場高傾向にあるなか、 輸入品、スライス、切り落とし等が好調に推移した。牛肉は高止まりから輸入牛は不振だが、国産はやや回復傾向もみられた。鶏肉は鳥インフルエンザの影響で価格高騰が続いている中でも堅調に推移した。加工品は不調だった。</p> <p>○ 日本チェーンストア協会が公表した11月販売概況によると、畜産品の売上は923.1億円(店舗調整後で前年比103.1%)となり、前年を上回った。 豚肉、鶏肉の動きは良かったものの、牛肉は鈍かった。鶏卵、ハム・ソーセージの動きは良かった。</p> <p>○ 上旬は出荷頭数が70,000頭/日前後で推移したことから、需給が拮抗していた。 中旬は年末向け手当の動きから需給がひつ迫したが、下旬になると出荷頭数が70,000頭/日を大きく上回ったことから需給が緩和した。</p> <p>○ 日本ハム・ソーセージ工業協同組合発表の11月の豚肉加工品仕向量は30.7千t(前年比94.4%)と、加工品の値上げによる販売不振が続いている中、前年を下回った。 内訳は、国産原料6.5千t(前年比97.7%)・輸入原料24.1千t(同93.5%)となった。 なお、上記仕向量とは別枠のシーズンドボーグは9.0千t(前年比90.9%)と、前年を下回った。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">家計消費量 (グラム、円、%)</th> </tr> <tr> <th>暦年</th> <th colspan="2">全国1世帯当たり</th> </tr> <tr> <th></th> <th>数量</th> <th>金額</th> </tr> <tr> <th>前年比</th> <th>前年比</th> <th>前年比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R3年</td> <td>22,559</td> <td>98.2</td> <td>31,892</td> <td>97.1</td> </tr> <tr> <td>R4年</td> <td>22,297</td> <td>98.8</td> <td>32,487</td> <td>101.9</td> </tr> <tr> <td>R5年</td> <td>22,031</td> <td>98.8</td> <td>33,553</td> <td>103.4</td> </tr> <tr> <td>R6年</td> <td>21,829</td> <td>99.1</td> <td>33,817</td> <td>100.8</td> </tr> <tr> <td>R7年 8月</td> <td>1,801</td> <td>105.5</td> <td>2,889</td> <td>105.1</td> </tr> <tr> <td>R7年 9月</td> <td>1,807</td> <td>103.9</td> <td>2,859</td> <td>106.4</td> </tr> <tr> <td>R7年 10月</td> <td>1,892</td> <td>106.7</td> <td>3,021</td> <td>106.0</td> </tr> <tr> <td>R7年 11月</td> <td>1,990</td> <td>107.2</td> <td>3,185</td> <td>108.8</td> </tr> </tbody> </table>	家計消費量 (グラム、円、%)		暦年	全国1世帯当たり			数量	金額	前年比	前年比	前年比	R3年	22,559	98.2	31,892	97.1	R4年	22,297	98.8	32,487	101.9	R5年	22,031	98.8	33,553	103.4	R6年	21,829	99.1	33,817	100.8	R7年 8月	1,801	105.5	2,889	105.1	R7年 9月	1,807	103.9	2,859	106.4	R7年 10月	1,892	106.7	3,021	106.0	R7年 11月	1,990	107.2	3,185	108.8																																																															
家計消費量 (グラム、円、%)																																																																																																																				
暦年	全国1世帯当たり																																																																																																																			
	数量	金額																																																																																																																		
前年比	前年比	前年比																																																																																																																		
R3年	22,559	98.2	31,892	97.1																																																																																																																
R4年	22,297	98.8	32,487	101.9																																																																																																																
R5年	22,031	98.8	33,553	103.4																																																																																																																
R6年	21,829	99.1	33,817	100.8																																																																																																																
R7年 8月	1,801	105.5	2,889	105.1																																																																																																																
R7年 9月	1,807	103.9	2,859	106.4																																																																																																																
R7年 10月	1,892	106.7	3,021	106.0																																																																																																																
R7年 11月	1,990	107.2	3,185	108.8																																																																																																																
在庫	<p>○ (独)農畜産業振興機構の需給予測(12月24日公表)によると、11月末の推定期末在庫量は219.1千t(前年比101.4%、前月比94.7%)となり、前年を上回った。 内訳は、輸入品;196.9千t(前年比101.1%、前月比94.0%)と前年を上回り、国産品;22.2千t(同103.8%、同101.4%)と前年上回った。 また、今後の期末在庫は、12月は204.2千t(同98.1%)、1月は193.2千t(同90.2%)とともに前年を下回る見込みで推移するものと見られる。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">加工品仕向量 (千t・%)</th> <th colspan="2">市況の推移(東京市場)(円/kg・%)</th> </tr> <tr> <th>暦年</th> <th>加工品仕向量</th> <th>暦年</th> <th>豚枝肉「上物」(税込み)</th> </tr> <tr> <th></th> <th>千t</th> <th>円/kg</th> <th>前年比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R3年</td> <td>379.4</td> <td>100.6</td> <td>546</td> <td>97.3</td> </tr> <tr> <td>R4年</td> <td>368.5</td> <td>97.4</td> <td>582</td> <td>107.0</td> </tr> <tr> <td>R5年</td> <td>336.4</td> <td>91.5</td> <td>609</td> <td>104.9</td> </tr> <tr> <td>R6年</td> <td>349.2</td> <td>103.8</td> <td>651</td> <td>106.7</td> </tr> <tr> <td>R7年 8月</td> <td>27.2</td> <td>93.2</td> <td>647</td> <td>97.1</td> </tr> <tr> <td>R7年 9月</td> <td>29.0</td> <td>98.9</td> <td>557</td> <td>90.0</td> </tr> <tr> <td>R7年 10月</td> <td>31.1</td> <td>100.2</td> <td>587</td> <td>102.8</td> </tr> <tr> <td>R7年 11月</td> <td>30.7</td> <td>94.4</td> <td>R7年12月 速報値</td> <td>581</td> <td>91.1</td> </tr> </tbody> </table>	加工品仕向量 (千t・%)		市況の推移(東京市場)(円/kg・%)		暦年	加工品仕向量	暦年	豚枝肉「上物」(税込み)		千t	円/kg	前年比	R3年	379.4	100.6	546	97.3	R4年	368.5	97.4	582	107.0	R5年	336.4	91.5	609	104.9	R6年	349.2	103.8	651	106.7	R7年 8月	27.2	93.2	647	97.1	R7年 9月	29.0	98.9	557	90.0	R7年 10月	31.1	100.2	587	102.8	R7年 11月	30.7	94.4	R7年12月 速報値	581	91.1																																																													
加工品仕向量 (千t・%)		市況の推移(東京市場)(円/kg・%)																																																																																																																		
暦年	加工品仕向量	暦年	豚枝肉「上物」(税込み)																																																																																																																	
	千t	円/kg	前年比																																																																																																																	
R3年	379.4	100.6	546	97.3																																																																																																																
R4年	368.5	97.4	582	107.0																																																																																																																
R5年	336.4	91.5	609	104.9																																																																																																																
R6年	349.2	103.8	651	106.7																																																																																																																
R7年 8月	27.2	93.2	647	97.1																																																																																																																
R7年 9月	29.0	98.9	557	90.0																																																																																																																
R7年 10月	31.1	100.2	587	102.8																																																																																																																
R7年 11月	30.7	94.4	R7年12月 速報値	581	91.1																																																																																																															
枝肉相場	<p>○ 12月の東京市場枝肉卸売価格(速報値;12月31日時点)は、581円/kg(前年比91.1%)と前年を下回った。 12月の相場は、月中盤まで年末年始に向けた手当での動きから需給がひつ迫し強含みで推移したものの、 後半には出荷頭数の増加から需給が緩み弱含みとなったことから、月平均では前年・前月ともに下回った。</p> <p>○ 1月の相場は、前半は在庫手当での動きから強含みでの推移が見込まれ、後半は国内出荷頭数が前年を下回る一方で、消費者の節約志向から消費の減退が見込まれるため、需給は緩和し横ばいから弱含みでの推移が想定されるものの、月平均では強含みでの推移を見込む。</p> <p><相場予想: 東京市場、税込み> 11月実績 12月実績(速報値) 1月予測 2月予測 【上物】(前年比) 587円/kg (102.8%) 581円/kg (91.1%) 590円/kg (98.8%) 610円/kg (98.2%)</p>																																																																																																																			